

新聞がわたしたちへの

もとに届くまで

神戸新聞記者派遣授業

・私は、今回新聞について聞いて、新聞記者さんは取材のときもたくさん工夫をして、読者にわかりやすく伝えていることを知りました。また、私はこれまで新聞はとっているけど、あまり読んだことがなかったのでこれからは工夫のことも考えて読んでみたいと思います。

・私は、ふだん番組表しか見ません。けれど学習するうちに面白いこともたくさん書いていると気づきました。なので、いろんな面をこれから見ます。記者の人はいろんな人に会えるのでいいなあと思いました。

・私は、今日の学習で新聞を書く時のレイアウトが人間の体のような仕組みになっていることを知りびっくりしました。それに、火事が起きたときは必ず取材に行くということも知らなかったので知ることができてよかったです。

・いつも朝届く新聞をパラッと見るだけだったけど、新聞ができるまでのことを知って、これから新聞を見たら記者さんの思いを考えながら、じっくり読もうと思います。

・新聞には「レイアウト」や「5W1H」があることを知りました。質問をして「家に新聞が届くまでどのくらいの人がかかわっていますか？」に「700人くらいです。」と答えてもらいました。家に来るまで700人なんてすごく多くの人が私たちに情報を伝えてくれると知って、これから感謝して読みたいです。

・今回新聞記者の人に来ていただいて、多くのことを教えてもらってとても嬉しい気持ちです。質問に答えていただいて優しい記者さんでした。正直、もともと新聞は読むしか興味はありませんでしたが、これだけの苦勞をしていて大変そうだけど、みんなのために何かをすることというのは、とてもいいことなので、新聞にかかわることを将来していきたいと思いました。

・私は、広報委員会でインタビューのときに、特に6年生に聞くときには緊張してしまうので、今日三好さんにインタビューのコツも聞けたので良かったです。ポスターづくりも新聞と同じところがあるので教えてもらったことをいかして委員会をしたいと思います。